

令和2年度・令和3年度八尾市産業振興会議 ～資料集～

八尾市産業振興会議

令和4年3月

資料一覧

ものづくり関連施策

資料 1	八尾市ものづくり集積促進奨励金	3
資料 2	八尾市立中小企業サポートセンター事業	5
資料 3	産業ブランディング事業	6
資料 4	ビジネスチャンス発掘フェア	7
資料 5	八尾ものづくりカレッジ	8
資料 6	ベンチャーエコシステム創出事業	10
資料 7	医療機器・介護機器分野参入支援事業	11
資料 8	八尾市デザインイノベーション推進事業	12

商業関連施策

資料 9	商業ネットワーク化支援事業	15
資料 10	地域商業活性化事業補助金	17
資料 11	八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業	19
資料 12	創業支援事業（八尾あきんど起業塾）	21

その他

資料 13	産業情報発信事業	22
資料 14	融資制度事業	23
資料 15	意欲ある事業者経営・技術支援補助事業	24
資料 16	次世代経営者養成講座『環山楼塾』	27
資料 17	市内事業所人材確保支援事業(労働支援課、八尾市無料職業紹介所)	28
資料 18	女性の職業生活における活躍推進事業（労働支援課）	30
資料 19	みせるばやお イノベーション推進拠点	32
資料 20	八尾市雇用促進・定着支援金（労働支援課）	34

八尾市ものづくり集積促進奨励金

事業目的

市内産業集積の維持発展のために、製造業者の市内での工場等の設置に対し奨励措置を講じることにより、本市での工場等の立地を促進し、また工業生産施設が集積する地域での円滑な生産活動を確保することにより、雇用の創出、産業振興及び地域経済の活性化を図る。

対象事業等

対象者 製造業を営む者

対象事業 延床面積 500 ㎡以上の工場等の建築又は購入

対象地域 工業専用地域、工業地域、準工業地域

対象資産 工場等を建築又は購入するにあたって投資した土地、建物、償却資産のうち機械装置^{※1}

奨励金額 対象資産にかかる固定資産税、都市計画税^{※2}の 1/2 以内

交付期間 5 年以内

※1 平成28年度以降の指定に係る分は対象外

※2 平成30年度以降の指定に係る分は対象外

指定事業数

年 度	指定件数	備 考
平成19年度	13件	うち市外企業6件、市有地購入企業3件
平成20年度	11件	うち市外企業1件
平成21年度	6件	
平成22年度	8件	うち市外企業4件
平成23年度	4件	
平成24年度	7件	うち市外企業2件
平成25年度	11件	うち市外企業7件
平成26年度	9件	うち市外企業5件
平成27年度	5件	うち市外企業3件
平成28年度	11件	うち市外企業1件
平成29年度	7件	うち市外企業3件
平成30年度	7件	うち市外企業2件
令和元年度	9件	うち市外企業1件
令和2年度	6件	うち市外企業2件
令和3年度	5件	うち市外企業2件 ※令和4年2月時点
創設からの累計	119件	

交付件数実績

年 度	交付件数	備 考
平成20年度	1件	
平成21年度	9件	平成21年度新規交付事業者8件
平成22年度	19件	平成22年度新規交付事業者10件
平成23年度	28件	平成23年度新規交付事業者9件
平成24年度	31件	平成24年度新規交付事業者3件
平成25年度	36件	平成25年度新規交付事業者6件
平成26年度	34件	平成26年度新規交付事業者6件
平成27年度	29件	平成27年度新規交付事業者5件
平成28年度	28件	平成28年度新規交付事業者8件
平成29年度	29件	平成29年度新規交付事業者4件
平成30年度	30件	平成30年度新規交付事業者6件
令和元年度	29件	令和元年度新規交付事業者5件
令和2年度	29件	令和2年度新規交付事業者5件
令和3年度	29件	令和3年度新規交付事業者8件
		※令和4年2月時点

八尾市立中小企業サポートセンター事業

事業概要

中小製造業の研究・技術開発、製品開発、経営革新、人材確保・育成、販路開拓支援などの相談窓口を設置し、大学・公的支援機関への橋渡し、公的支援制度の紹介や企業間連携を図りながら、専門のコーディネーターによる相談・アドバイスを行った。また、技術・経営の高度化のためのセミナーの開催や研究会活動、産学官連携事業を行った。

平成 23 年 5 月には、新たな商工振興拠点施設に移転し、八尾市立中小企業サポートセンター条例を施行（平成 23 年 5 月 2 日）。インキュベーション事業を開始した。

相談事業

(1) 専門のコーディネーターによる相談・アドバイス

相談総数 1,149 件 (令和 2 年度実績)

1,158 件 (令和 3 年度実績) ※令和 4 年 2 月時点

(2) 国・府による支援事業の採択・認定等のサポート

(3) ビジネスマッチング支援

セミナー開催事業

ものづくり技術セミナー 4 回開催 8 社 11 名参加 (平成 28 年度実績)

※ポリテク関西は開催がなかったため、ポリテク奈良のみの実績

産学連携・研究会活動事業 その他

(1) 研究会活動 「八尾バリテク研究会」

加工業のバリの課題解決のための研究会と連携。関西大学との産学連携を軸に展開。

(2) その他の産学官連携事業

市内企業と大学等との連携事業を支援。

(3) 人材確保・育成事業

布施工科高校 P T A 主催による企業見学会支援 など

インキュベーション事業

八尾市立中小企業サポートセンター内に、インキュベーション施設を設置（個室：3 室、共同利用室：8 区画）。使用者の募集・決定を行い、使用者に対しては、インキュベーションマネージャーを中心に、創業支援を実施した。

○ 使用者：個室 3 室、共同利用室 2 区画 (令和 4 年 2 月末時点)

産業ブランディング事業

企業情報データベース化事業(八尾ものづくりネット)

事業目的 八尾市内企業の詳細なデータを行政情報として保有することで、市内企業の経営課題や経営実態を十分に踏まえた適切な行政施策を展開する。
また、企業情報をインターネットで情報発信を行なうとともに自由に検索できる仕組みづくりを行なうことにより、新製品の開発や取引の拡大など、市域企業の経営に役立てる。

事業概要 平成21年度に、「八尾市企業情報データベース」の再構築を含め、製造業ポータルサイト「八尾ものづくりネット」のリニューアルを実施。
平成 26 年度、平成 27 年度は、企業魅力発信コンテンツや英語版データベースの充実を図った。
平成 28 年度は、防災関連製品製造企業の紹介を新たに追加した。
平成 29 年度は、ふるさと納税返礼品提供企業の紹介を新たに追加した。

対象事業者 市内製造業の事業所が対象。

実績

平成 30 年度 「ふるさと納税返礼品」を製造する企業紹介コンテンツの拡充
令和元年度 「受賞企業のご紹介」ページに掲載する賞の拡充

登録数 製造業者 1,068 社 (令和 4 年 2 月末時点)

アクセス件数 359,451 件 (令和 4 年 2 月末時点)

産業PR事業

八尾商工会議所との共同により、産業PR事業を実施した。

①八尾ものづくりブランドフェアの開催

オンラインにて開催する八尾ものづくりブランドフェアに、市内企業とともに八尾市と八尾商工会議所のPRページを設け、市内製造業の技術力や製品力に加え、「ものづくりのまち八尾」をPRする。

②産業PR活動

ポスティングにより、市内製造業 3,000 社に市の施策をPR。

ビジネスチャンス発掘フェア

開催趣旨

ビジネスチャンスの発見と獲得、人脈の拡大、異業種交流の推進、販路の拡大、より良い情報の収集（会場 マイドームおおさか 2階・3階展示場【大阪市中央区本町橋2-5】）

会 期

令和2年度

開催期間：令和3年1月12日(火) ～2月26日(金)

※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、オンライン展示会に切り替え

令和3年度

第一日目 令和4年1月26日(水) 午前10時～午後5時

第二日目 令和4年1月27日(木) 午前10時～午後4時

主 催

北河内産フェア運営委員会（北大阪商工会議所・守口門真商工会議所・大東商工会議所・四條畷市商工会・枚方信用金庫）・八尾市産業博開催実行委員会（八尾市・八尾商工会議所・大阪シティ信用金庫）・柏原市商工会・松原商工会議所・藤井寺市商工会・羽曳野市商工会・大阪狭山市商工会・富田林商工会・河内長野市商工会・和泉商工会議所・京都リサーチパーク(株)（順不同）

後 援

近畿経済産業局・大阪府・大阪府商工会議所連合会・大阪府商工会連合会・日本政策金融公庫（順不同）

協 賛 公益財団法人日本中小企業福祉事業財団（日本フルハップ）

出展企業

令和2年度 131社・団体（うち、八尾分は、82社・団体）

令和3年度 183社・団体（うち、八尾分は、89社・団体）

小間数 令和2年度 オンラインのため小間数なし、令和3年度 190小間

来場者数 令和2年度 57,868名（アクセス件数）、令和3年度 4,425名

引合件数 令和2年度 36,970件、令和3年度 集計中（令和4年2月時点）

八尾ものづくりカレッジ

制度創設背景

人口減少により国内市場が縮小し、また、企業単独での人材、資金、技術、情報等の経営資源に制約がある中、加えて競争が激化する中で事業を継続的にこなすためには、個々の企業が自社のみの経営資源で事業を行なうのではなく、同業種企業、異業種企業、大学など様々な主体と連携を行うことにより、外部の資源を有効活用し、自社経営資源を補完していくことが求められる。

内 容

企業や大学、支援機関が互いに交流し、企業が抱える経営や技術に関する様々な課題について共に学びあう場を行政が提供していくことで、企業の経営・技術の高度化をめざしていく。

開催実績

【令和2年度】

特別編（令和2年4月23日） 参加者数：41名（オンラインのため社数は不明）

テーマ	講師
大阪府 DX 推進パートナーズ× みせるばやお～府内中小企業等のお困りごと解決を支援するプラットフォーム始動～	錦城護謨株式会社 代表取締役 太田泰造氏 柏原計器工業株式会社 代表取締役 三浦直人氏 株式会社ノベルワークス 代表取締役 満村聡氏

第56回（令和2年11月26日） 参加者数：38名（32社 ※個人も含む）

テーマ	講師
「現役のテレビ編集マンがこっそり教えてくれる！情報発信ツールと動画編集のヒント」	関西テレビ放送株式会社 技術推進本部 制作技術統括局 制作技術センター 主任 清水 慎恭 氏

第57回（令和3年3月16日） 参加者数：56名（37社 ※個人も含む）

テーマ	講師
「COVID-19 pandemic における集中治療の現場と果たした役割」	京都府立医科大学附属病院 集中治療部長兼医療情報部長 橋本 悟 氏 八尾市立中小企業サポートセンター 医工連携コーディネーター 楠本 雅章 氏

【令和3年度】

第58回（令和3年9月2日） 参加者数：43名（30社 ※個人も含む）

テーマ	講師
「医療型障がい児入所施設と在宅医療の現場」	社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育

が求める医療・介護機器の開発」	センター長 船戸 正久 氏 八尾市立中小企業サポートセンター 医工連携コーディネーター 平井 一満 氏
-----------------	---

第 59 回（令和 3 年 12 月 1 日） 参加者数：22 名（20 社 ※個人も含む）

テーマ	講師
「コロナ禍における EC 事業の必要性と事例紹介について」	株式会社ソウソウ 布施 健太郎 氏

ベンチャーエコシステム創出事業

事業目的

八尾市製造業現場改善支援事業にて、平成 27 年度から 2 年間進めてきた取り組みについて、平成 29 年度からは、中小企業の若手社員が自身の業務の再認識や、熱心に説明に聞き入る学生を見て業務に対するモチベーションが上がるといった、社員の人材育成という観点から、主に市内の小中学生を対象にした工場見学の取り組みを普及させ、製造現場改善（5S活動）の促進など労働生産性の向上につなげる。

平成 29 年度以降は、現場改善など企業の自発的な研鑽を更に進めるため、自主的な現場改善の活動を継続する枠組みづくりと事業活動の成果を活かした工場見学等の「見せる」事業への参画を進める。

事業実績

年度	受入企業	見学者
30	(株)ミナミダ	上之島小学校（3年生）37名
	和光電研株式会社(株)	大正北小学校（5年生）21名
	合資会社三和歯刷子工業所	八尾翠翔高等学校 (知的障がい生徒自立支援コース) 5名

医療機器・介護機器分野参入支援事業

事業目的

成長分野として期待される医療・介護分野への事業化を促進するため、専門コーディネーターを配置し、技術力や製造ノウハウを有し、新たな事業展開にチャレンジしようとする企業の発掘を行ないながら、各種相談対応や、医療機器メーカー等との交流会や商談会、開発に伴う公的資金獲得支援など企業の取り組み段階に応じたきめ細かな支援を行う。

事業概要

(1) 専門コーディネーターの配置

医療機器や医工連携の専門知識、大学や医療機器メーカーの研究者とのネットワークを持つ人材を八尾市立中小企業サポートセンターに配置し、市内企業におけるシーズと、医療現場のニーズをヒヤリングし、これからのマッチングや技術課題解決、外部資金の獲得支援等のコーディネート活動を行う。

(2) 参入支援セミナーの実施

市内中小企業に対し、医療・介護機器メーカーの戦略や動向、研究内容、求められる部材・加工技術・試作品製造技術等をテーマにした各種セミナーを開催。

(3) 医療機器関連展示会の出展支援

医療機器や部品部材等に関する展示会への出展費用の一部を補助

実績

・第57回八尾ものづくりカレッジ

「COVID-19 pandemic における集中治療の現場と果たした役割」

日時 令和3年3月16日 14:30-16:30

場所 八尾商工会議所会館 3F セミナールーム

参加者 37社 56名

・第58回八尾ものづくりカレッジ

「医療型障がい児入所施設と在宅医療の現場が求める医療・介護機器の開発」

日時 令和3年9月2日 14:30-16:30

場所 八尾商工会議所会館 3F セミナールーム

参加者 30社 43名

資料 8

八尾市デザインイノベーション推進事業

事業目的

八尾市中小企業地域経済振興基本条例の基本方針である『地域産業の栄えるにぎわいのあるまちづくり』に基づき、下請け、価格競争からの脱却に向け、高い技術力や提案力を有する八尾市内に所在する事業所が、付加価値を高めた事業展開ができるよう、自社の強みを磨き上げ、地域内外の有能なデザイナー、クリエイター及び販路先等とのマッチング機会を確保することを目的とする。

事業概要

【デザインイノベーションに関する勉強会・ワークショップ等の開催】

デザイン手法を活用した勉強会およびワークショップを開催し、徹底した現状分析を行いながら自社のブランディングに必要なプロセスを辿り、技術や強みをふまえた自社をPRしていくための企画をまとめることで、市内事業者の高付加価値な製品・商品・サービスの開発支援を行った。

【マッチング機会の創出】

八尾市内に所在する事業所の持つ卓越された技術や魅力的な素材といった強みを効果的に発信するために、地域内外の小売店バイヤー、デザイナー、金融機関等、協業が見込まれる事業者とのマッチング機会を設けた。併せて、当該マッチング機会においては、自社商品をこれから開発していくことを検討している企業と、すでに行った企業とを結びつけ、今後の展開に活かしていけるよう、意見交換の場も設けた。

令和2年度 実績

(1) 事業参加企業 8社

(2) イベント・セミナー

「昨年度の成果発表を兼ねた説明会」

日 時 令和2年7月3日(金)

場 所 みせるばやお

講 師 梶原 弘隆氏(株式会社オーツー / 代表取締役)

鈴木 宏昭氏(錦城護謨株式会社 / 工業品事業本部副本部長)

参加者 21社23名

「アイデア・クリエイターの公募」

公募期間 令和2年7月31日(金)~9月7日(月)

公募結果 応募アイデア数 44 個、応募クリエイター16 名、

「講義：ものの見方と面白がり方」

日 時 令和2年9月15日（火）

場 所 オンライン+FebCafe Kyoto

講 師 松原 亨氏（マガジンハウス社 colocal コロカル / 編集長）

矢島 里佳氏（株式会社和える / 代表取締役）

参加者 23 名

「福井フィールドリサーチ」

日 時 令和2年9月29日（火）～10月1日（木）

場 所 福井県鯖江

参加者 20 名

「プロダクト開発のためのメンタリング」

期 間 令和2年10月～11月（期間中に2回実施）

講 師 小林 新也氏（合同会社シーラカンス食堂 / MUJIN 代表・デザイナー）

堀内 康広氏（トランクデザイン株式会社 / 代表取締役・クリエイティブディレクター）

「成果発表会」

日 時 令和2年11月27日（火）

場 所 みせるばやお

参加者 40 名

令和3年度 実績

（1）事業参加企業 8社

（2）イベント・セミナー

「事前説明会」

日 時 令和3年10月11日（月）

場 所 八尾商工会議所 セミナールーム

講 師 三嶋 貴若氏（有限会社セメントプロデュースデザイン / 取締役・クリエイティブディレクター）

参加者 12社14名

「オリエンテーション&先行事例の見学」

日 時 令和3年10月22日（金）

場 所 八尾商工会議所 セミナールーム

講 師 三嶋 貴若氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 取締役・クリエイティブディレクター)

中谷 勇輝氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / プロデュース部・ディレクター)

藤田 盛一郎氏 (藤田金属株式会社 / 代表取締役社長)

参加者 8社 18名

「第1回 自社分析」

日 時 令和3年11月22日(月)

場 所 八尾商工会議所 セミナールーム

講 師 金谷 勉氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 代表取締役・クリエイティブディレクター)

三嶋 貴若氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 取締役・クリエイティブディレクター)

中谷 勇輝氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / プロデュース部・ディレクター)

参加者 8社 18名

「第2回 競合分析」

日 時 令和3年12月21日(火)

場 所 八尾商工会議所 セミナールーム

講 師 三嶋 貴若氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 取締役・クリエイティブディレクター)

中谷 勇輝氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / プロデュース部・ディレクター)

参加者 8社 18名

「第3回 コンセプト設定」

日 時 令和4年1月25日(火)

場 所 八尾商工会議所 セミナールーム

講 師 三嶋 貴若氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 取締役・クリエイティブディレクター)

中谷 勇輝氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / プロデュース部・ディレクター)

参加者 8社 18名

「アイデア発表会&交流会」

日 時 令和4年2月22日(火)

場 所 みせるばやお

講 師 金谷 勉氏 (有限会社セメントプロデュースデザイン / 代表取締役・クリエイティブディレクター)

上田 誠一郎氏 (株式会社インターナショナルシューズ / brightway 事業部 Director)

野村 いずみ氏 (有限会社山添 / 代表取締役)

参加者 26社 47名

商業ネットワーク化支援事業

事業目的

商業者と消費者をつなぐ情報基盤を整備することで、市内及び周辺地域からの市民の購買機会や交流機会を促進し、地域商業の活性化と豊かな消費生活をめざす。

また、市内の商業者や商売を始めたいと考えている人のネットワーク化を支援することで、顔の見える関係づくりを行い、市内商業者の発展につなげることを目的とする。

事業概要

市内の商業団体及び商業者の登録データを一元管理し、インターネットにより個店情報、商店街・市場情報を発信する。また、あきんど On-Do ネットの活用や登録の促進を行う。

市内で新規に出店を希望している者に対しては、事業計画の作成など商売に必要な基礎的な知識の醸成を行い、地域商業や商店街の活性化につながる人材育成を行う。

対象事業所

八尾あきんど On-Do ネットは、市内に店舗を有する小売・卸売・飲食・サービス業の事業所のうち、市が対象と認める者。八尾あきんど起業塾は、市内で新規に出店を希望している者。

事業経過

年度	事業内容
平成 13 年度	登録に関する意向調査、システム構築など。
平成 14 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。サポータークラブの設立。 ※7月14日発信開始
平成 15 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の設置。サイトの活用促進セミナー、相談会の開催。
平成 16 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。バーチャルモール、掲示板の発信。
平成 17 年度	企画選定方式による委託業者の選定を実施。サイトの管理運営、トップページのリニューアルを行う。また、オンライン上での新規登録・情報更新の申込みを可能にする。セミナーの開催。
平成 18 年度	管理運営及び新規コンテンツとして、「うまいで！食べてや！！八尾特産物」（農商連携ページ）を設置する。相談会の開催。
平成 19 年度	管理運営及び情報更新の促進（全登録事業所に情報更新を依頼）。サイト上で、消費者向けアンケートを実施する。相談会の開催。
平成 20 年度	サイトの管理運営。新規コンテンツとして「商店街・市場マップ」「マンスリーこれどやっ！」を設置する。ロゴ入りステッカーを制作し、登録事業所に配布する。相談会の開催。
平成 21 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップページ及び個店ページのリニューアルを実施する。

平成 22 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップページに移動したイベントカレンダーの充実を行う。
平成 23 年度	企画提案方式による委託業者の選定を実施。新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。モバイル版の構築。
平成 24 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。サイトの活用セミナーの開催。
平成 25 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。
平成 26 年度	八尾あきんど起業塾を開講。企画提案方式による委託業者の選定を実施。トップページのリニューアル。新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報の充実。
平成 27 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。登録店情報や市内商業団体情報の充実。
平成 28 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。市内商店街および市場の情報充実、新規コンテンツ（防災関連商品取扱い店舗一覧）の追加。
平成 29 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。市内商店街および市場の情報充実、トップページ個店ページのリニューアル。
平成 30 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。複合アプリ対応のためのデザイン・レイアウトの変更、新規コンテンツ(どこいこ?ここいこ!ピックアップ)の追加。
令和元年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。トップページのレイアウト変更。新規コンテンツ(観光協会との連携(Yaomania 掲載店舗))の追加。
令和 2 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。新型コロナウイルス関連情報の掲載。
令和 3 年度	新規登録及び情報更新等、サイトの管理運営。

実 績

八尾あきんど On-Do ネット

登録事業所数	令和 2 年度	1,029 件 (令和 3 年 3 月末)
	令和 3 年度	1,055 件 (令和 4 年 2 月末)
アクセス件数	令和 2 年度	359,046 件 (令和 2 年 4 月～令和 3 年 3 月)
	令和 3 年度	286,714 件 (令和 3 年 4 月～令和 4 年 2 月)

地域商業活性化事業補助金

事業目的

商店街や小売市場等が商業活性化を目的とし、地域住民の需要に応じた事業を行う際に、その事業に要した費用の一部を補助することで、商業団体の発展と住民福祉の向上に寄与する。

事業概要

八尾市地域商業活性化アドバイザー等から成る八尾市地域商業活性化事業補助金審査会を開催し、その結果に基づき、商業団体が行うソフト事業について、市よりその経費の2分の1もしくは3分の1を補助する。（補助上限額：1団体あたり年間50万円）

※平成30年度までで終了。

また、商業団体が作成した商業活性化ビジョン・プラン書（市所定様式）が認められた場合は、ビジョン・プラン書に基づく事業について、市よりその経費の2分の1または3分の2を補助する。（補助上限額：1団体あたり年間80万円または100万円）

さらに、ビジョンプランの策定を推進するため策定支援のための補助をおこなう。

(①住民ニーズ調査を目的とした街頭アンケートなどに対し、その経費を補助、補助上限額10万円・②ビジョンプラン策定に向けた検証のためのソフト事業に対して、その経費の2分の1を補助、補助額上限50万円。)

実績

令和2年度（3件）

	事業実施団体	事業名 及び 事業内容
1	北本町中央通商店会	地域ブランディング事業 商店街の加盟店や外部出店者によるマーケット「YAO OTAIYA MARKET」を複数回実施、開催時には季節イベントを盛り込む。
2	八尾市商業協同組合	わんぱくちびっ子カーニバル 商店主が露店（金魚すくいやスーパーボールすくい等）を出展するほか、八尾消防署の協力を得て、ミニ消防車の展示及び記念撮影を実施。
		お逮夜市セール（お逮夜+（プラス）まけへんもん事業） 伝統あるお逮夜市を復興させるため、毎月11日、27日に「お逮夜市セール」を開催した。また、北本町中央通商店街と共催で、外部から多く出店者を募り、「YAO OTAIYA MARKET」を実施した。

令和3年度（3件）

	事業実施団体	事業名 及び 事業内容
1	北本町中央通商店会	地域ブランドの魅力向上事業 商店街の加盟店や外部出店者によるマーケット「YAO OTAIYA MARKET」を複数回実施、開催時には季節イベントを盛り込む。
2	八尾市商業協同組合	わんぱくちびっ子カーニバル 商店主が露店（金魚すくいやスーパーボールすくい等）を出展するほか、八尾消防署の協力を得て、ミニ消防車の展示及び記念撮影を実施。
		お逮夜市セール（お逮夜+（プラス）まけへんもん事業） 伝統あるお逮夜市を復興させるため、毎月 11 日、27 日に「お逮夜市セール」を開催した。また、北本町中央通商店街と共催で、外部から多く出店者を募り、「YAO OTAIYA MARKET」を実施した。

八尾商業まつり・商店街等にぎわい創出事業 (八尾商工会議所との共同事業)

八尾商業まつり

事業概要

(1) 令和2年度

商店街、小売市場等の商店や単独店等の参加を募り、八尾市、八尾商工会議所と参加店が協力し、一定期間内に参加店で買物をした場合、購入金額に応じて、抽選券(スクラッチカード)を進呈。当選賞品は、20,000円分、10,000円分、5,000円分、1,000円分、500円分、100円分の各参加店で利用できる金券や地域通貨の引換券。

- 実施期間 令和2年12月1日～令和2年12月27日
- 参加店舗数 1,278店舗
- 抽選券発行枚数 1,649,000枚(スクラッチ方式)

(2) 令和3年度

商店街、小売市場等の商店や単独店等の参加を募り、八尾市、八尾商工会議所と参加店が協力し、一定期間内に参加店で買物をした場合、購入金額に応じて、抽選券(スクラッチカード)を進呈。当選賞品は、10,000円分、1,000円分、500円分、100円分の各参加店で利用できる金券や地域通貨の引換券。

- 実施期間 令和3年9月18日～令和3年10月17日
- 参加店舗数 1,100店舗
- 抽選券発行枚数 818,000枚(スクラッチ方式)

商店街等にぎわい創出事業

事業目的

八尾市・八尾商工会議所・商業団体(商店会連合会、小売市場連合会)が一体となって、集団での共同経済事業、集積地での地域貢献活動を実施し、商業者による地域への還元と貢献を促進し、商業集積地ににぎわいをもたらす。

事業経過

以前は、職業体験情報誌や商業情報誌の発行事業を行っていたが、平成21年度より「商店街等にぎわい創出事業」(但し、21年度は商店街等活性化事業)として連合会組織での共同チラシの作成(情報発信)や地域貢献色の強い事業を負担金事業にて実施。

(1) 令和2年度

八尾市商店会連合会：第13回八尾あきんどまつり

下記の3事業を「第13回八尾あきんどまつり」として実施。

① 共同チラシの製作 <情報発信>

八尾市商店会連合会共同で、各団体のPRチラシ（B3版、両面、4色刷り、新聞折込み）を作成。

② 「新しい生活様式」啓発キャンペーンの実施 <地域への貢献>

八尾市保健予防課の協力で、「新しい生活様式」に係る啓発チラシの配布を通じて、啓発活動を行った。

③ 共通特価品の一斉売り出しの実施<共同経済事業>

八尾市商店会連合会共同で、商店街内店舗で買い物をした顧客に共通特価品の一斉売り出しを実施。

○実施期間 令和2年12月10日（木）

八尾小売市場連合会：第10回市場まつり

下記の事業を「第10回市場まつり」として実施。

防災にかかる啓発活動の実施 <地域への貢献>

八尾市危機管理課の協力で、市民の安心、安全を高めるための啓発チラシ及びポケットティッシュの配布を通じて、啓発活動を行った。

○実施期間 令和3年1月26日（火）～2月28日（日）

(2) 令和3年度

八尾市商店会連合会：第14回八尾あきんどまつり

下記の3事業を「第14回八尾あきんどまつり」として実施。

① 共同チラシの製作 <情報発信>

八尾市商店会連合会共同で、各団体のPRチラシ（B3版、両面、4色刷り、新聞折込み）を作成。

② 「新しい生活様式」啓発キャンペーンの実施 <地域への貢献>

八尾市保健予防課の協力で、「新しい生活様式」に係る啓発チラシの配布を通じて、啓発活動を行った。

③ 共通特価品の一斉売り出しの実施 <共同経済事業>

八尾市商店会連合会共同で、商店街内店舗で買い物をした顧客に共通特価品の一斉売り出しを実施。

○実施期間 令和4年2月24日（木）

創業支援事業「八尾あきんど起業塾」

事業目的

八尾市創業支援事業計画に基づく事業であり、商店街をはじめとした商業団体等の課題となっている空き店舗の解消や八尾市内での創業を促進することを目的とする。

事業概要

(1) 出発編

八尾市内で商店を始めたいと考えている者を対象に、開業に必要な財務・経営・人材育成・販路開拓などの基本的な知識やノウハウの習得を目的とした入門編の連続講座を実施するほか、中小企業診断士等の資格を有する専門家による個別面談を実施。

(2) 実践編

八尾市内で、実際の店舗経営を通じた開業期の経営にかかる全般的な知識やノウハウなどの習得及び開業期や開業直後期に抱える課題を解決することを目的に、人的支援などを組み合わせた支援（中小企業診断士などの専門家によるアドバイス）を行う実践編を実施。八尾市内に出店する方をサポートする【一般型】と、みせるばやお内カフェスペースにチャレンジカフェを出店する方をサポートする【チャレンジ型】の2つのコースを実施。

実績

(1) 令和2年度

出発編 受講者数 13名、実践編 サポート対象者 1名

(2) 令和3年度

出発編 受講者数 20名、実践編 サポート対象者 2名

産業情報発信事業

事業目的

商工会議所との合築施設において展開される融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等について、市内事業者へ広く情報発信を行うとともに産業振興に対する市民理解の促進を図る。

事業概要

平成 23 年度に構築したウェブサイト「やお産業情報ポータル」の運用により融資制度や補助制度、相談窓口といった各種支援施策情報等を市内事業者に発信する。また、電子媒体以外の市内事業者向け情報発信として平成 24 年度から新たに「やお産業情報なび」を発行している。また、産業振興に対する市民理解の促進を図るため、市政だより等を活用した産業情報の発信を行う。

事業実績

(1) やお産業情報ポータル

市内事業者に産業支援施策等について分かりやすく情報発信を行うことを目的としたポータルサイト。

○アクセス件数	平成 28 年度	43,953 件	
	平成 29 年度	87,268 件	
	平成 30 年度	58,356 件	
	令和元年度	68,605 件	
	令和 2 年度	279,366 件	
	令和 3 年度	396,249 件	(令和 4 年 2 月時点)

(2) やお産業なび

電子媒体だけでは十分に周知できない部分を補うため、平成 24 年度から産業情報誌「やお産業なび」を作成し、中小企業サポートセンター、八尾商工会議所などの支援機関や金融機関等を通じ、配付を行うことで産業支援施策等の周知を図る。発行部数：5,000 部（当初配布予定）

(3) 市政だよりへの「八尾産（もん）大好きだもん」の掲載

産業に対する市民理解を促進するため、市政だよりに地域経済振興に大きな功績のあった団体や個人を顕彰する「八尾市中小企業地域経済振興功績者顕彰」を受賞した市内の事業所等を紹介する特集記事を掲載した。

融資制度事業

事業目的

本市産業の振興発展を期し、市内中小企業者の円滑な資金調達を確保し、その育成を図る。

事業概要

市内で事業を営む中小企業者に対し、その事業に必要な資金を借り入れできるよう、大阪信用保証協会の保証を付してあつせんするとともに、各種融資制度の活用についての相談業務を行う。また、市融資制度利用者に対して、信用保証料の助成を行う。

○事業融資制度

大阪府制度融資(大阪府中小企業向け融資制度)

開業サポート資金

経営安定サポート資金

八尾市小規模企業融資(小規模企業サポート資金(市町村連携型))

八尾市設備投資応援融資(チャレンジ応援資金 設備資金応援融資(市町村連携型))

八尾市小規模企業融資実績

平成 21 年度	113 件	420,250 千円
平成 22 年度	87 件	303,716 千円
平成 23 年度	89 件	308,280 千円
平成 24 年度	95 件	353,570 千円
平成 25 年度	86 件	313,913 千円
平成 26 年度	81 件	291,187 千円
平成 27 年度	64 件	242,369 千円
平成 28 年度	53 件	239,500 千円
平成 29 年度	55 件	217,200 千円
平成 30 年度	84 件	37,300 千円
令和元年度	74 件	296,050 千円
令和 2 年度	8 件	45,000 千円
令和 3 年度	26 件	87,500 千円

(令和 4 年 2 月時点)

信用保証料補給金実績

平成 21 年度	110 件	10,285,390 円
平成 22 年度	80 件	6,181,950 円
平成 23 年度	85 件	7,016,050 円
平成 24 年度	88 件	7,656,810 円
平成 25 年度	79 件	7,010,081 円
平成 26 年度	79 件	6,585,572 円
平成 27 年度	62 件	4,893,305 円
平成 28 年度	52 件	5,007,775 円
平成 29 年度	53 件	4,657,227 円
平成 30 年度	73 件	6,944,892 円
令和元年度	72 件	6,476,336 円
令和 2 年度	25 件	2,209,923 円
令和 3 年度	20 件	1,322,733 円

(令和 4 年 2 月時点)

意欲ある事業者経営・技術支援補助事業

事業目的

市内の中小企業者の新製品・技術開発や新分野進出等経営・技術革新を支援し、事業者の競争力を高めて市内中小企業者の技術・経営の高度化を図る。

事業概要

市内に事業所を有し、6 カ月以上、同一事業をおこなう中小企業者及び中小企業交流団体が、経営・技術革新のために行った補助対象と認められるものに要した費用(消費税及び他制度からの補助金を除く)について、1/2 以内で助成する。なお、上限は同一年度内、1 事業所または 1 交流団体 10 万円。ただし、環境貢献・人材育成に関する費用についてはそれぞれ別枠で上限 5 万円。

補助対象経費

新製品・技術の開発、新分野への進出、経営改善・技能の向上等のために、大学、公的機関等が実施する下記の(1)～(5)に要した事業経費。

(1) 製品開発

- ①貸出機械・器具を利用した使用料。
- ②専門機関に委託・依頼した場合の製品試験・調査研究・分析委託料。

(2) 販路開拓

商工業展示会への出展参加費用。

(3) 高付加価値

- ①初めて行う特許出願(特許権・実用新案権)産業財産権(特許権、実用新案権、意匠権、商標権)にかかる費用(出願料・審査請求料・弁理士依頼料)
- ②初めて医療機器製造業登録を受けるための申請にかかる費用
- ③初めて第一医療機器製造販売業承認及び第二種医療機器製造販売業承認・認証を受けるための申請にかかる費用
- ④初めて第三種医療機器製造販売業届出にかかる費用

(4) 国際標準化機構規格

初めて国際標準化機構規格(ISO)の認証を受けるための審査及び登録にかかる費用(申請料、書類審査費用、登録証発行料)

(5) 人材育成

新事業展開、経営改善、新製品・技術の開発、品質・技能の向上に関する研修・講習会の受講料、講師謝礼。

(6) 環境貢献

KES,EA21等の中小企業向け簡易版環境マネジメントシステム認証取得の審査登録料。

実績

平成21年度	39件	2,632,000円
平成22年度	56件	2,485,000円
平成23年度	61件	3,212,000円
平成24年度	33件	2,259,000円
平成25年度	28件	1,802,000円
平成26年度	34件	2,144,000円
平成27年度	31件	2,036,000円
平成28年度	22件	720,000円
平成29年度	38件	2,103,000円
平成30年度	26件	1,658,000円
令和元年度	17件	1,146,000円

【令和2年度】

上記の既存事業に加え、緊急対策として、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者を対象に、新製品開発や新事業展開、BCP策定、非接触・非対面ビジネスを導入実現するための費用など、補助メニューを拡充した。

	内容	補助上限	交付件数
既存事業	(1) 製品開発、(2) 販路開拓、(3) 高付加価値、(4) 国際標準化機構規格、(5) 人材育成、(6) 環境貢献	10万円	23件
緊急対策A	・インターネット出前代行サービス等を活用する際に係る費用 ・非対面での販売、サービス提供に係る費用	10万円	13件
緊急対策B	・テイクアウトサービス等に関する広告宣伝費用等	10万円	5件
緊急対策C	・新規事業展開に関する費用 ・ブランド力強化に係る費用 ・飲食店の販路拡大に係る費用 ・観光需要を喚起するためのオープンファクトリーに係る費用	250万円	43件

【令和3年度追加】

上記の既存事業に加え、緊急対策として、新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために前向きな投資を行う事業者を対象に、新製品開発や新事業展開、BCP策定、非接触・非対面ビジネスを導入実現するための費用など、補助メニューを拡充した。さらに、コロナ禍の影響を受ける事業者が、事業活動を継続・強化するために行う従業員等に対するPCR検査、売り上げが減少した事業者が事業用物品を取得する際の補助を新たに実施した。

	内容	補助上限	交付件数
区分1	(1) 製品開発、(2) 販路開拓、(3) 高付加価値、(4) 国際標準化機構規格、(5) 人材育成、(6) 環境貢献	20万円	集計中
区分2	・新製品の開発、新事業展開等、DX・IT化推進	250万円	集計中
区分3	(1) デジタル化による売上向上に対する支援 (2) 新事業展開・新分野進出・経営技術革新・IT化・DX化推進に対する支援	50万円	集計中
特別枠	(1) PCR検査・抗原検査費用に対する支援 (2) 事業用物品に対する支援	30万円	集計中

次世代経営者養成講座『環山楼塾』

(八尾商工会議所との共同事業)

目 的

市内の中小企業の事業承継が円滑に行われるよう、次世代の経営者の経営力を高め、持続可能な企業へ進化・発展を遂げるために、若手経営者や事業後継予定者が机を並べて切磋琢磨し、「経営力」を養うための場を構築。将来の八尾の産業を支える経営者たちが商工業の垣根を超えて「経営力」を養うことで地域経済の発展を図る。

事業概要

原則40歳までの八尾市内に立地する事業所の経営者、事業後継(予定)者を公募し、経営の基礎講座や市内で現在活躍する経営者をパネラーに招いたパネルディスカッションやワークショップ研修、発表会などの連続講座を実施。

実施期間

平成 28 年度 参加希望者対象にプレイベントを実施。(平成 29 年 3 月 22 日)

平成 29 年度 平成 29 年 8 月 28 日～平成 30 年 3 月 3 日までの全 11 回講座。

令和元年度 令和元年 6 月 2 日～令和 2 年 2 月 15 日まで全 14 回講座

令和 3 年度 令和 3 年 8 月 3 日～令和 4 年 2 月 22 日まで全 16 回講座

参加人数

平成 28 年度 15 名

平成 29 年度 17 名

令和元年度 19 名

令和 3 年度 12 名

市内事業所人材確保支援事業 (労働支援課、八尾市無料職業紹介所)

事業目的

市内事業所の人材確保を支援することで、各事業所の経営及び求職者の生活の安定を図り、もって市内経済の維持発展に寄与することを目的とする。

事業概要

労働支援課内の無料職業紹介所及び八尾市ワークサポートセンター内の地域職業相談所（ハローワーク布施管轄）において職業紹介を実施するとともに、八尾市無料職業紹介所に求人登録している事業所支援として、適宜就職面接会等を平成25年度より開催している。また、平成26年度より教育機関との連携、その他関係機関が実施する就職面接会等に市内企業を誘導している。

人材確保支援実績

無料職業紹介事業（令和2年度）

開催日	名 称	事業所数	参加者数 (求職者数)	市内事業所 面接件数	市内事業所 就職者数
5月15日(金)	第53回会社説明会・就職面接会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
7月3日(金)	第54回会社説明会・就職面接会	26社	61名	56件	5名
9月4日(金)	第55回会社説明会・就職面接会	16社	55名	68件	5名
10月30日(金)	就職フェア やお・かしわら	23社	148名	104件	10名
12月11日(金)	第56回会社説明会・就職面接会	18社	65名	63件	0名
3月5日(金)	第57回会社説明会・就職面接会	21社	56名	57件	3名

・その他

他機関主催就職面接会参加実績

開催日	主 催	名 称	参加実績
10月21日(水)・ 22日(木)	府立東大阪高等職業 技術専門学校	ものづくり関連企業説明会	6社

無料職業紹介事業（令和3年度）

開催日	名 称	事業所数	参加者数 (求職者数)	市内事業所 面接件数	市内事業所 就職者数
5月14日(金)	第61回会社説明会・就職面接会	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
7月2日(金)	第62回会社説明会・就職面接会	18社	16名	20件	1名
9月3日(金)	第63回会社説明会・就職面接会	16社	26名	46件	1名
9月7日(金)	第63回会社説明会・就職面接会	15社	22名	34件	3名
10月13日(水)	就職氷河期世代 面接会	4社	13名	12件	4名
10月28日(木)	就職フェア かしわら・やお	11社	82名	49件	3名
12月7日(金)	第64回会社説明会・就職面接会	24社	30名	24件	5名

・その他

他機関主催会社説明会・就職面接会参加実績

開催日	主 催	名 称	参加実績
10月21日(木)・ 22日(金)	府立東大阪高等職 業技術専門校	ものづくり関連企業説明会	5社

ダイバーシティ経営推進事業 (旧：女性の職業生活における活躍推進事業) (労働支援課)

事業目的

ダイバーシティ経営や働き方改革の取り組みを支援することで、事業所における労働環境の整備や魅力の向上を図り、人材確保や生産性の向上、持続可能な経営につなげる。また、働く意欲・希望のあるすべての市民が多様な働き方での就労を実現する。

事業概要

今後の少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少を見据え、女性・高齢者・障がい者・外国人材等の活用といった事業所におけるダイバーシティ経営と働き方改革の取り組みを支援する。また、育児や介護との両立など働く方のニーズに応じた多様な働き方を支援する。

事業実績

(1) 女性活躍推進員による求人開拓

平成 28 年 4 月より女性活躍推進員を任用し、勤務時間や曜日が選択可能な求人や子どもの急な病気等に対応が可能な求人など、女性が働きやすい求人の開拓を行った。

○求人開拓実績

令和 2 年度：女性が働きやすい求人 126 件（一般の求人を含めた場合 243 件）

令和 3 年度（2 月末時点）：女性が働きやすい求人 170 件（一般の求人を含めた場合 331 件）

(2) 八尾市求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」の開設

平成 28 年 10 月に、求人情報検索サイト「八尾市おしごとナビ」を開設し、女性活躍推進員が開拓した女性が働きやすい求人を掲載。求職者と市内求人事業所をマッチングすることを目的としたウェブサイト。

○令和 2 年度

閲覧数	68,501
求人登録件数	243（内女性の働きやすい求人 126 件）
求職登録件数	63（内女性 56 人）
応募者数	47（内女性 38 人）
就職者数	16（内女性 16 人）

○令和3年度（2月末時点）

閲覧数	49,949
求人登録件数	331（内女性の働きやすい求人 170件）
求職登録件数	38（内女性 27人）
応募者数	27（内女性 16人）
就職者数	12（内女性 8人）

（3）人材確保セミナーの開催

市内事業所の人材確保・継続雇用のための支援として、経営者や人事採用担当者向けにセミナーを開催。

令和2年度、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず。

みせるばやお イノベーション推進拠点

事業目的

企業同士の共創を促進することで、新たなイノベーションを起こすことを目的に地元中小企業・大手企業・金融機関・行政が連携したコンソーシアムである「みせるばやお」を昨年5月8日に発足させ、2019年10月に1周年記念シンポジウムを開催（参加者208名）し、これまでの活動と今後の展望を披露。

事業概要

「みせるばやお」が設立し、ここから新たなものづくりイノベーションを起こそうということをスローガンに打ち上げたのが『x88プロジェクト』。特定のテーマ・目的のもと集まったプロジェクトチームを結成し、それぞれでアイデアを出し合い、コラボレーションを誘発。従業員間交流会での出会いから、コラボレーション商品が誕生し、現在、みせるばやおショップで販売を開始している。みせるばやおの活動を通じて、会員企業間で業務依頼から新商品の企画開発までを行う、これまでになかったイノベーションが81生まれている。

毎月、理事メンバーから全会員向けのオリエンテーション、アイデアを生み出しプロジェクトを創り出すためのプレスト会議やプロジェクト報告をする全体会議が開催されている。「みせるばやお」の活動を口コミやマスメディア等で知り、興味をもった方々が全体会議を見学し、そこから新会員が生まれる循環ができている。

平日の日中を中心に法人向け事業を開催。会員企業の相互理解を深めるための経営者ミーティングや、素材、IoTや健康経営などテーマ設定をした職場見学アイデアソンを開催。また、みせるばやおの法人会員以外の方々との交流機会の創出として、財務、ブランディング、人材育成・確保、SDGs、障がい者雇用、IoT、コラボレーションの進め方等、テーマごとの学びの機会を「学ぶ場やお」として創出している。

中小企業1社では持つことが出来ない場・ヒト・資源・情報などをシェアリングする活動として、若手社員向け企画開発塾や失敗談ピッチの開催。お困りごとの相談ボックスの開設（キントーンシステム内）、みせるば社割として、みせるばやおの会員内の商品・サービスのマッチングを行う活動等が動き出している。

IoT推進ラボ『八尾ローカルナレッジシェア推進ラボ』としての機能もあり、ITリテラシー向上に向けた勉強会（IT道場）を開催し、その参加者がIoT勉強会を開催するといった「みせるばやお」内でのエコシステム（自走化）が機能し始めている。

事業実績（令和4年2月末時点）

- 参画企業 117 社
- コラボ数 98 プロジェクト
- SHOP 出店 25 社
- ビジター会員 11,653 名
- ものづくり等体験ワークショップ 1,474 回
- 来場者 66,322 人

八尾市雇用促進・定着支援金 (労働支援課)

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた市民等を新たに雇用する市内の事業者に対し、支援金を支給することで採用意欲を高め早期の就労実現と定着を目指す。

事業概要

新たな雇用の創出と従業員の定着促進を目的として、R 3. 4月からR 3. 12月の間に、八尾市内の事業者がハローワークや八尾市無料職業紹介を通じて八尾市民を新規に雇い入れ後、3カ月以上継続して雇用した場合に賃金（基本給＋毎月定額支払の賃金）3カ月分の一部を支給。

事業実績

令和3年度（2月末時点）	申請件数	148件
--------------	------	------